

# 令和3年度 池田町当初予算 が決まりました

区分	令和3年度当初予算額	前年度比
一般会計	30億6,630万円	5.6% 減
特別会計(7事業)	15億2,570万円	4.2% 増
合計	45億9,200万円	2.5% 減

## 事業ピックアップ

### 安心・安全な暮らしのために

#### 防災ハザードマップ作成……………878万円

ハザードマップとは、災害時の危険箇所・避難所位置などを示した地図のこと。国や地方公共団体が洪水・津波・土砂・地震などの災害ごとに作成・公開します。

町では、これまで県が作成した「洪水浸水想定区域図」などを参照していましたが、独自のハザードマップを持たなかったため、新たに洪水・土砂について作成する予定です。



参考：越前市洪水ハザードマップ

#### 移動支援……………4,401万円

福鉄バス・タクシー運賃助成や「なかま号」「マイバス」運行などにより、暮らしに欠かせない移動手段の確保を図ります。

町民のみなさまの積極的なご利用をお願いいたします。



▲各車両では換気などのコロナ対策実施中

#### 高齢者交通安全支援……………180万円

70歳以上の高齢者が安全運転支援装置付き自動車を購入する際に補助金を交付します。

お問合せ 役場総務財政課 ☎44-8003

### より良い子育て・教育環境のために

#### ようこそ赤ちゃん事業……………100万円

初めて出産を迎える家族に対し、出産準備金20万円を支給します。

#### ママがんばる手当……………1,257万円

0～3歳の子を持つ親に対し、月2万円分の「いけだ応援券」と、子1人につき月1万円の現金を支給します。

#### 入学支度金……………310万円

子どもの就学・進学時に準備金を支給します。小・中学校入学時は5万円、高校入学時は10万円。

#### 小・中学校ICT支援員派遣……………187万円

ICT機器の授業への活用を促進するため、小・中学校に専門家を招き、操作方法やデジタル教材の使用方法などを教職員へ伝授してもらいます。

すでに児童・生徒1人につき1台ずつタブレット端末が配布されており、情報活用能力の向上と「協同的学び」の実践が期待されます。



### 農村の営みを守るために

#### 日本型直接支払交付金……………5,788万円

3種の交付金の総称で、農業・農村が備える機能の維持・発揮のため、地域活動や営農活動を支援します。

##### ■ 多面的機能支払交付金

農業用施設の維持管理、セイカアワダチソウ駆除、食ヒターン事業など、農地および地域を保全するための活動を支援します。交付先は各集落です。

##### ■ 中山間地域等直接支払交付金

生産条件が不利な中山間地域などで継続的に農地の耕作・維持管理に取り組む方々を支援し、平地との格差是正を図ります。

##### ■ 環境保全型農業直接支払交付金

環境保全に効果の高い営農活動を支援します。化学肥料・化学合成農薬の使用を抑えつつ、有機農業や堆肥施用などを実施することが条件です。

お問合せ 役場農村政策課 ☎44-8004

#### 有害鳥獣対策……………1,617万円

昨年度の有害鳥獣駆除実績をふまえ、昨年度当初予算(1,140万円)の約1.5倍額を計上しました。町内の有害捕獲隊に対する報償金などを含みます。



### 観光振興のために



#### 志津原リゾート再整備……………5,446万円

令和6年度までに志津原地区をリゾートエリアとして再整備する計画(→5P)に基づき、測量・用地取得・施設設計を実施します。

### 木望の森100年プロジェクト

#### 森林機能向上調査……………30万円

森林整備の専門家を招き、野尻地系の町有林において森林機能向上につながる適切な木の伐採方法を調査します。

#### 木質バイオマスチップ製造調査……………20万円

将来的に新庁舎・図書館などへ木質バイオマス熱を供給する(→5P)ことを見据え、燃料となるチップの効率的な製造方法を調査します。



### 自治振興のために

#### 地域自治再興交付金……………200万円

祭り、花火大会、各種講習会から地域ビジネスまで、町民間交流や地域課題解決のための取組みを助成します。

お問合せ 役場総務財政課 ☎44-8003

#### ちっちゃな幸せ実現事業<sup>プラス</sup>……………350万円

ふるさと納税寄附金を財源とし、まちづくり活動を助成します。寄附者や町民で構成される「まちづくり自治委員会」が交付対象を決定する町独自の仕組みがあります。

お問合せ 役場総務財政課 ☎44-8003